

株主メモ	
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031 (土日祝祭日を除く9：00～17：00)
公告方法	電子公告とする。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載しておこなう。
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	8097

各種お手続きについて
株式に関するお手続きおよびご照会について
住所等のご変更、単元未満株式の買取請求、配当金の受領方法・振込先のご変更、その他のお手続きおよびご照会は、下記の各該当先をお願いいたします。
(証券会社等の口座に記録された株式) 口座のある証券会社等
(特別口座に記録された株式) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
証券会社等への口座振替のすすめ
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主さまのご所有株式は、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社に開設された「特別口座」に記録されています。特別口座では、単元株の売買ができないなどお取引に一定の制限があります。円滑なお取引をおこなうためにも、特別口座から証券会社等に開設された株主さまの口座に株式を振替えること(＝口座振替)をおすすめします。
お手続きの詳細につきましては、左記三井住友信託銀行株式会社証券代行部にお問い合わせください。
未払配当金の支払について
左記株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社 証券代行部にお問い合わせください。



Obbli

第88期 中間報告書

平成30年4月1日～平成30年9月30日

目次
株主のみなさまへ……………1
事業の概況……………3
連結財務諸表……………6
TOPICS ……………8
企業インフォメーション……………9
株式の状況……………10
株主メモ／各種お手続きについて…裏表紙



代表取締役社長 塚原 由紀夫
代表取締役会長 金田 準

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、平成30年9月30日をもって、第88期第2四半期を終了いたしましたので、当社グループにおける事業の概況をご報告かたがたご挨拶申し上げます。

ステークホルダーのみなさまから
選ばれ続ける企業グループを
実現してまいります

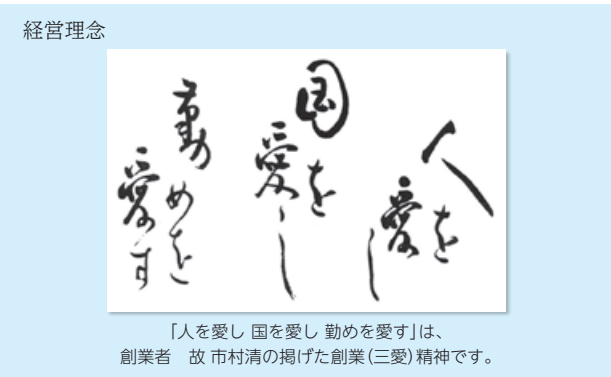
当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善により、緩やかな回復が続いたものの、米国の通商政策による世界的な貿易摩擦や、国内における自然災害による消費への影響などが懸念され、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻くエネルギー業界におきましては、石油製品の需要が依然として減少傾向で推移するなか、石油元売り再編の影響を受け需給バランスの調整が進むとともに、電力や都市ガスの自由化によりエネルギー業者間の競争に加え異業種からの参入が活発化するなど、経営環境は大きく変化しております。

こうしたなかで、当社グループは、顧客数と販売数量の拡大に努めるとともに、当社による子会社の吸収合併や組織体制の見直しなど経営の効率化を進めてまいりました。

このような経営環境のなか、当社グループは、経営理念である三愛精神「人を愛し 国を愛し 勤めを愛す」のもと、経営環境の変化を長期的な視点で的確にとらえ、その変化に機敏に対応していくとともに、コーポレートガバナンスの強化、健康経営の推進、環境負荷の抑制や地域社会への貢献など、社会の要請・課題に取り組み、ステークホルダーのみなさまからの信頼に応えていくことで、選ばれ続ける企業グループを実現してまいります。

羽田空港におきましては、2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックにあわせて発着枠の増加が見込まれておりますが、航空機給油施設の増設



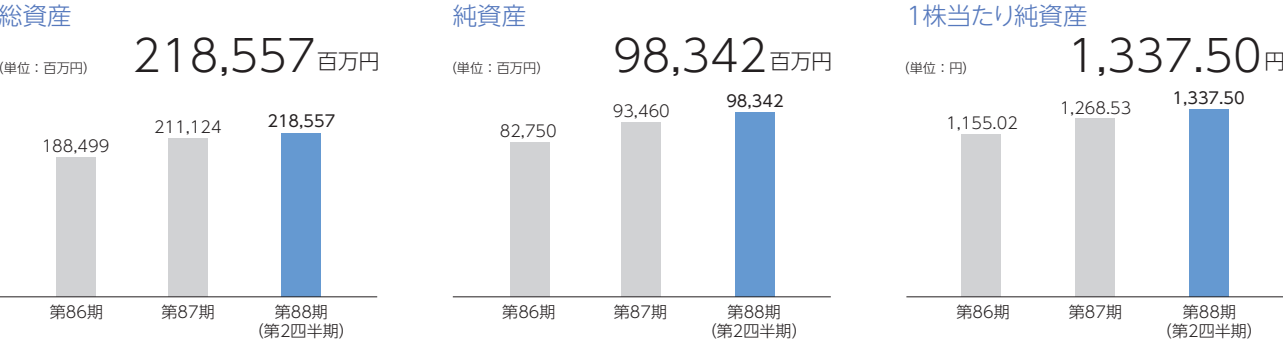
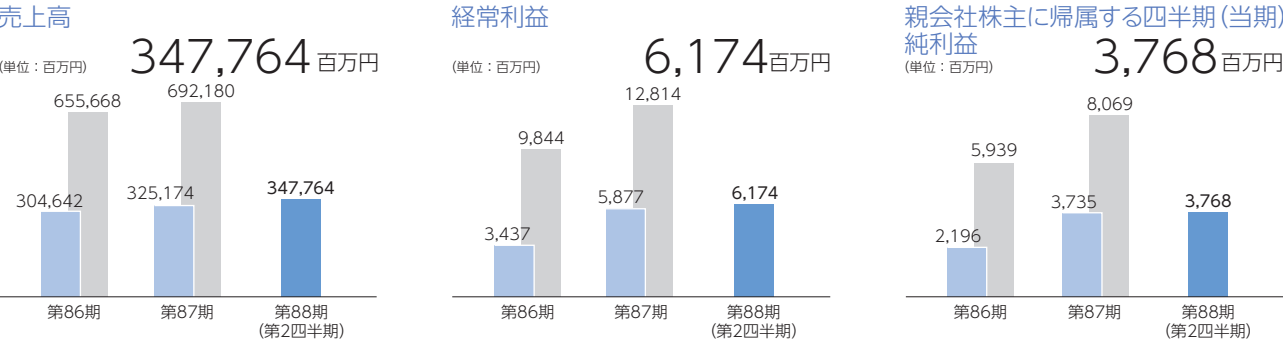
等インフラ整備を着実にここない、航空燃料の需要拡大に対処してまいります。

また、危険物を取り扱う企業の責務として、航空機給油施設や石油製品出荷基地の安全確保と運営に万全を期し、エネルギーの安定供給に努めてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

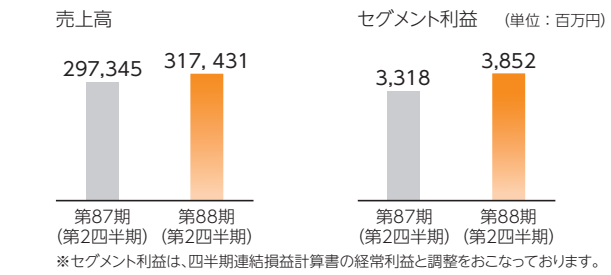
平成30年12月

連結業績の推移



(注) 税効果会計に係る会計基準の一部改正等を第88期の期首から適用し、第87期につきましては当該会計基準等を遡って適用した後の数値を記載しております。

石油関連事業



■石油製品販売業■

特約店への卸売や工場向け等の産業用燃料の販売、SS(サービスステーション)での小売販売を通して全国に石油製品を供給しております。
平成30年9月30日現在 系列SS1,092ヶ所



当社グループにおきましては、低燃費車の普及などにより石油製品の需要が減少傾向にあるなか、新規特約店の獲得やSSにおける収益の拡大に努めるとともに、組織体制の見直しにより事業の効率化を図ってまいりました。

当社におきましては、平成30年のSS経営戦略を「共走共汗2018 魅力ある小売り店舗～次世代カーケアニーズへの適応～」とし、ハイブリッド車のメンテナンス技術や接客力の向上を図るため各種研修を開催するなどSSスタッフの育成に努めるとともに、地域のニーズに適したSSごとの

販売施策を提案し、特約店のリテールサポートを実施してまいりました。産業用の燃料油販売につきましては、新規需要家の獲得と既存顧客への販売数量の拡大に努めてまいりました。潤滑油販売につきましては、国内で増加する天然ガスおよびバイオガスを燃料とするガスエンジン発電施設へ供給を拡大するとともにエンジン冷却水の販売やオイル分析サービスなどを提供することで、販売数量とサービスの領域を拡大してまいりました。

キグナス石油株式会社におきましては、「人」を軸に、「感動価値」を提供するSSへ! のもと、接客力やコミュニケーション能力の向上を目的とした人材育成の強化をはじめとする各種研修を開催してまいりました。また、油槽所において防災訓練を継続して実施するなど安全確保と運営に万全を期し、燃料油の安定供給に努めてまいりました。

■化学品製造販売業■

防腐・防かび剤や自動車用ケミカル商品等の研究開発から製造・販売まで、メーカー機能と商社機能を融合させてご要望にお応えしております。

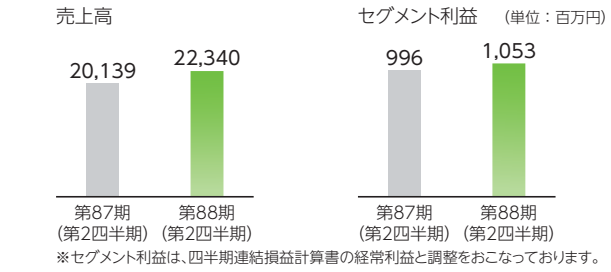
当社グループにおきましては、洗車機用薬剤や高級洗車コーティングシステム「ARAWZANS(アラウザンス)」などの自動車関連商品や粘着付与剤をはじめとした化学製品の販売により収益の拡大を図るとともに、グループ内に有する研究・製造部門を活かし、お客さまの要望に即した製品の研究開発・改良や、



農薬などの受託生産を進めてまいりました。また、海外の工場向けに防腐・防かび剤を輸出するとともに、金属洗浄・フリーニング等の各種溶剤を輸入することで、海外取引を展開し販売の拡大に努めてまいりました。

なお、本年7月、当社は経営資源の集約、業務効率化および意思決定の迅速化を目的として、子会社である三愛ケミカル商事株式会社を吸収合併いたしました。

ガス関連事業



■LPガス販売業■

家庭用、業務用等LPガス、産業用一般高圧ガス、エアゾール用脱臭LPガス、オートガスを販売しております。



当社グループにおきましては、世帯人員の減少や高効率ガス機器の普及などによりLPガスの需要が減少傾向に

あるなか、新規顧客の獲得やLPガス小売営業権の買収など販売基盤の拡大に努めるとともに、組織体制の見直しにより事業の効率化を図ってまいりました。

また、平成30年の基本方針「TAKE ACTION 2018」に基づき、競争力強化推進プログラムとして、生涯顧客化など特約店のニーズに対応した販売施策を提案するとともに、「報連相シート」や「オブリStyle」など情報提供ツールの活用によりお客さまとの接点強化策を推進してまいりました。

保安面におきましては、「危機対応訓練」や「一日保安ドック」を継続して実施し、保安の確保に努めてまいりました。

なお、本年10月、物流体制の効率化を図ることを目的とし、関東エリアにおけるLPガスの配送・充てん事業を同業他社と発足した合併会社に統合いたしました。

※合併会社の概要

商 号	ジャパンエナジック株式会社
本 店	東京都千代田区外神田六丁目13番10号
発足日	平成30年10月1日
株 主	当社、株式会社ロジトライホールディングス、ミライフ株式会社、三ッ輪産業株式会社、橋本ホールディングス株式会社、各社20%均等出資

■天然ガス販売業■

佐賀天然ガスパイプライン等を利用した工場等への供給、天然ガスを利用したエネルギー供給、佐賀県における一般消費者への都市ガスの供給などをおこなっております。

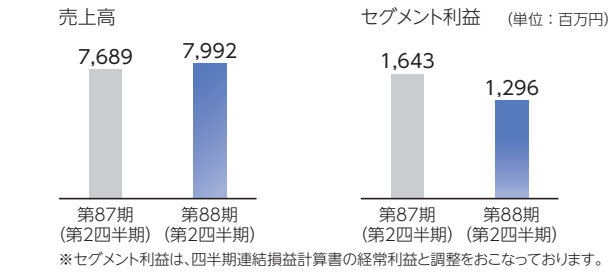
当社におきましては、コスト削減や省エネ・CO₂削減など需要家のニーズに応えるため、天然ガスの使用状況が随時把握できるクラウドシステムを導入するとともに、熱や電気、バイオガスを有効活用したエネルギー供給の提案型営業を展開し、新規需要家の獲得と天然ガスの販売拡大に努めて

まいりました。佐賀天然ガスパイプラインでは、安全パトロールや設備の点検を継続して実施するなど安定供給のため保安に万全を期してまいりました。



佐賀ガス株式会社におきましては、都市ガス導管の維持管理や保安の確保を徹底するとともに、新規需要家の獲得やガス空調システムの提案などにより都市ガスの需要拡大に努めてまいりました。

航空関連事業他



航空燃料取扱業

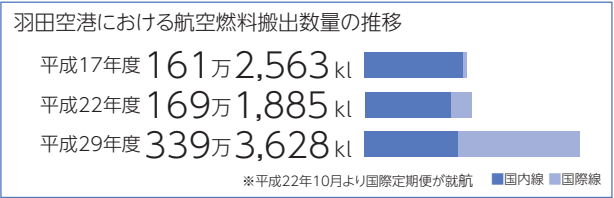
羽田空港での航空機給油施設の運営および給油業務のほか、北海道から沖縄まで20ヶ所の空港で給油業務等をおこなっております。



当社グループにおきましては、航空機給油施設の運営に

万全を期すとともに、航空燃料給油業務における安全確保に努めてまいりました。

羽田空港におきましては、国際線が増便となったものの、天候不順の影響に伴う欠航があったことなどから、燃料搭載数量は前年同期を下回りました。こうしたなかで、当社におきましては2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた発着枠の増加に対応するため、貯油タンクの増設工事や航空燃料払出機能の強化工事をおこなってまいりました。



その他

金属表面処理業、建設工事業等をおこなっております。



三愛プラント工業株式会社におきましては、堅調な半導体関連向けの需要に支えられ、精密洗浄処理の受注が増加したことから、金属表面処理業の売上高は前年同期を上回りました。また、建設工事業の売上高は、大型工事が順調に進んだことから前年同期を上回りました。

四半期連結貸借対照表(要旨)

	当第2四半期	前 期
	平成30年9月30日現在	平成30年3月31日現在
【資産の部】		
流動資産	121,894	117,630
現金及び預金	43,083	46,562
受取手形及び売掛金	68,514	62,176
有価証券	100	200
商品及び製品	7,816	6,931
仕掛品	187	73
原材料及び貯蔵品	83	78
その他	2,154	1,637
貸倒引当金	△45	△28
固定資産	96,662	93,493
有形固定資産		
建物及び構築物	50,884	50,348
機械装置及び運搬具	18,262	18,905
土地	6,629	6,790
その他	20,600	20,629
無形固定資産	5,392	4,023
のれん	2,401	2,705
その他	1,406	1,758
投資その他の資産	995	947
投資有価証券	43,375	40,439
退職給付に係る資産	28,875	26,043
その他	1,650	1,441
貸倒引当金	13,040	13,146
	△190	△193
1 資産合計	218,557	211,124

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。
2. 税効果会計に係る会計基準の一部改正等を当期の期首から適用し、前期につきましては当該会計基準等を遡って適用した後の数値を記載しております。

1 資産について

前期末に比べ74億32百万円増加し、2,185億57百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が増加したことによるものであります。

2 負債について

前期末に比べ25億51百万円増加し、1,202億14百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が増加したことによるものであります。

3 純資産について

前期末に比べ48億81百万円増加し、983億42百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことや、株価上昇に伴いその他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は前期末の42.3%から43.0%となりました。

四半期連結損益計算書(要旨)

単位:百万円

	当第2四半期	前第2四半期	前 期
	平成30年4月 1 日～ 平成30年9月30日	平成29年4月 1 日～ 平成29年9月30日	平成29年4月 1 日～ 平成30年3月31日
1売上高	347,764	325,174	692,180
売上原価	322,723	300,734	640,418
売上総利益	25,040	24,439	51,761
販売費及び一般管理費	19,515	19,156	39,857
営業利益	5,524	5,282	11,904
営業外収益	893	933	1,501
営業外費用	243	339	591
2経常利益	6,174	5,877	12,814
特別利益	53	131	278
特別損失	86	186	524
税金等調整前 四半期(当期)純利益	6,142	5,821	12,568
法人税、住民税及び 事業税	1,813	2,028	4,550
法人税等調整額	275	△251	△642
四半期(当期)純利益	4,053	4,044	8,659
非支配株主に帰属する 四半期(当期)純利益	285	308	590
3親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	3,768	3,735	8,069

(注)記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

1売上高について

前年同期比6.9%増の3,477億64百万円となりました。

2経常利益について

前年同期比5.1%増の61億74百万円となりました。

3親会社株主に帰属する四半期純利益について

前年同期比0.9%増の37億68百万円となりました。

連結セグメント情報(セグメント利益)

単位:百万円

	当第2四半期	前第2四半期	前 期
	平成30年4月 1 日～ 平成30年9月30日	平成29年4月 1 日～ 平成29年9月30日	平成29年4月 1 日～ 平成30年3月31日
石油関連事業	3,852	3,318	6,870
ガス関連事業	1,053	996	2,838
航空関連事業他	1,296	1,643	3,220
計	6,202	5,958	12,929
調整額	△28	△81	△114
(四半期)連結損益計算書 計上額	6,174	5,877	12,814

(注)1.記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。
2.セグメント利益は、(四半期)連結損益計算書の経常利益と調整をおこなっております。

ハイドラント化工事のコンサルタント業務

三愛石油㈱は、平成30年12月に供用開始予定の新千歳空港国際線エリアにおけるハイドラント化工事のコンサルタント業務をおこなっております。当社は成田国際空港、関西国際空港などの国内主要空港や、タイ・スワンナプーム空港、ベトナム・ノイバイ空港などの海外の空港においても同業務をおこなってまいりました。これからも長年培ってきたハイドラントシステムのノウハウと技術力を活かし、航空業界の発展に寄与してまいります。

ハイドラントシステム

航空燃料を地下のパイプラインで航空機の真下まで圧送する一連の航空機給油システムです。



駐機場部における地下燃料配管の埋設作業



地下約10mの埋設配管

バイオガス発電施設へエンジンオイルの供給

三愛石油㈱は、バイオガス発電施設へエンジンオイルの供給をおこなっております。バイオガス発電の燃料となるメタンガスには異物が多く含まれており、エンジンにダメージを与えやすいことから、ガス質に応じたエンジンオイルが必要となります。当社では、国内においてバイオガス発電用エンジンオイルの入手が困難であった当初から、複数の潤滑油メーカーと交渉を重ね、最適なエンジンオイルの供給に取り組んでまいりました。これからも発電事業者のニーズに応えていくとともに、潤滑油の拡販に努めてまいります。



エンジンオイルの供給先であるバイオガス発電施設

本社移転のお知らせ

三愛石油㈱は、平成31年 4 月に品川区東大井から千代田区大手町へ本社を移転予定です。

新本社所在地 東京都千代田区大手町二丁目 3 番 2 号 大手町プレイス イーストタワー10階



会社の概要

本 社 所 在 地 東京都品川区東大井五丁目22番5号
創 業 年 月 日 昭和27年6月9日
主要な事業内容 ・一般石油製品およびLPガス等の販売
・ガス事業法に基づくガス導管事業および
ガス小売事業におけるガスの供給
・航空燃料の保管および航空機への給油
・防腐・防かび剤、消火剤、その他の化学
薬品の販売
・一般石油製品の保管およびこれに伴う業務
従 業 員 数 478名
資 本 金 10,127百万円

主なグループ会社

石油関連事業	キグナス石油(株) 国際油化(株)	ガス関連事業	三愛オブリガス東日本(株) 三愛オブリガス中国(株)
	東日本三愛石油(株) 北陸三愛石油(株) 三愛理研(株)		三愛オブリガス九州(株) (株)ニシムラ (株)三神 佐賀ガス(株)
航空関連事業他		三愛アビエーションサービス(株) 国際航空給油(株) 三愛プラント工業(株)	

役員

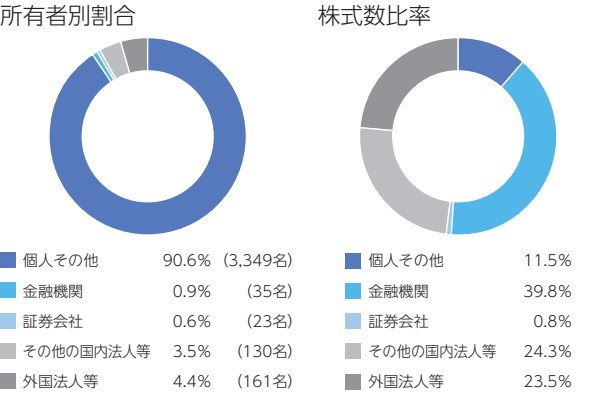
代表取締役会長 金田 準
代表取締役社長 塚原 由紀夫
専 務 取 締 役 山下 奉信
常 務 取 締 役 早川 智之
取 締 役 松尾 耕次 大久保 宏次 志村 一郎
佐藤 孝志
社 外 取 締 役 梅津 光弘 高橋 朋敬 中川 洋
常 勤 監 査 役 水谷 知彦 隼田 洋
社 外 監 査 役 長崎 武彦 豊泉 貴太郎 河野 博文

発行可能株式総数・・・・・・・・・・・・ 277,870,000株
発行済株式の総数・・・・・・・・・・・・ 71,000,000株
株主数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3,698名
単元株式数・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 100株

大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
公益財団法人市村清新技術財団	8,282	11.79
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (三井住友信託銀行再信託分・株式会社 リコー退職給付信託口)	5,800	8.26
株式会社リコー	3,362	4.79
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口4)	2,749	3.92
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	2,623	3.74
株式会社みずほ銀行	2,233	3.18
株式会社三井住友銀行	2,203	3.14
三井住友信託銀行株式会社	2,173	3.09
JXTGホールディングス株式会社	2,082	2.97
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE FIDELITY FUNDS	1,813	2.58

(注) 1. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。
2. 当社は、自己株式を776,095株保有しております。



中間配当について

第88期(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)の中間配当につきましては、平成30年9月30日現在の株主のみなさまに以下に記載のとおり実施させていただきます。

中 間 配 当: 1株につき金13円
支払開始日:平成30年12月4日(火)

中間配当金領収証による配当金の払渡期間は平成30年12月4日から平成31年1月4日までとなっております。
口座振込をご指定されていない株主さまは、同封の「第88期中間配当金領収証」をご持参のうえ、お近くのゆうちょ銀行全国本支店および出張所ならびに郵便局(銀行代理業者)にて払渡期間内にお受け取りください。

1株当たり配当金の推移 (単位:円)

	第83期	第84期	第85期	第86期	第87期
中間配当	6.50	7.00	8.50	9.00	12.00
期末配当	7.50	11.50	10.50	12.00	15.00
年間	14.00	18.50	19.00	21.00	27.00

(注) 1. 第86期の期末配当には、特別配当1.00円および創立65周年記念配当1.00円が含まれております。
2. 第87期の期末配当には、特別配当3.00円が含まれております。

ホームページのご案内

当社ホームページでは企業情報や財務情報をはじめとした事業活動やその動向などを紹介しております。当社をよりご理解いただくためにもWebサイトを是非ご覧ください。

<http://www.san-ai-oil.co.jp/>

三愛石油

検索



企業情報



投資家情報



CSR